

耐熱エアフィルタ



特 長

1. 耐熱性
最高500℃まで幅広くラインナップ。材料と構造が高温下の使用に耐えうる、特殊構造のフィルタです。
2. 多様な寸法に対応
ご要望の高さ・幅寸法に対応いたします。（製作可能寸法内に限る）

このカタログに掲載した内容は、予告なしに変更することがあります。

日本無機株式会社 a member of **DAIKIN** group

本社・東京営業部 〒110-0015 東京都台東区東上野5-1-5(日新上野ビル) TEL:03-6860-7501(代)
東北営業所 〒980-0021 仙台市青葉区中央3-10-19(損保ジャパン仙台KYビル) TEL:022-266-7531(代)
大阪営業部 〒541-0046 大阪市中央区平野町4-6-16(グロツン・ベッケルトビル) TEL:06-6201-3751(代)
中部営業所 〒460-0008 名古屋市中区栄2-2-17(名古屋情報センタービル) TEL:052-202-9911(代)
九州営業所 〒810-0041 福岡市中央区大名1-4-1(NDビル) TEL:092-715-1651(代)
広島出張所 〒730-0051 広島市中区大手町2-8-5(合人社広島大手町ビル) TEL:082-248-3920(代)

<https://www.nipponmuki.co.jp/>

販売店

1. 構成材料2

2. 商品説明3

温度タイプ	使用温度	形 式								一般用途
		HEPA	掲載頁	準HEPA	掲載頁	中高性能	掲載頁	粗じん	掲載頁	
500℃	500℃	—	—	GCW	P3	—	—	—	—	クリーンオープン 乾燥ライン 焼却炉 排ガス装置
450℃	450℃	—	—	—	—	—	—	CKR	P18	
350℃	常時350℃ 最高400℃(1h)	ATMV	P4	GCV	P8	—	—	—	—	
		H14CU(ヒートモス)	P5							
		H13CU(ヒートモス)	P5							
		ATMCU	P6							
		ATMKU	P7							
250℃	250℃	H14CH	P9	—	—	ASTCH	P13	—	—	
		H13CH	P9							
		ATMH	P10							
		ATMCH	P11							
		ATMCH-SL	P12							
180℃/240℃	180℃/240℃	—	—	—	—	—	—	DSH	P19	
150℃	常時150℃ 最高180℃(1h)	ATME	P14	—	—	ASTE	P16	—	—	
		ATMCE	P15			ASTCE	P17			

3. 取扱い上の注意事項18

温度タイプ	形式	フレーム	ろ 材	セパレータ	シール材	ガスケット
500℃	GCW	SUS (表面処理品)	ガラス繊維 (金網で挟持)	SUS	ガラス繊維	ガラスペーパー
	・ろ材部はSUS金網で挟持した耐熱性特殊ガラス綿を使用しており、SUSとガラスで構成されたフィルタです。 (但し、ガスケットには樹脂を含有) ・フレーム表面に、高温に耐えうる特殊処理を施しています。 ・シリコーンは使用していないため、シロキサンを嫌う用途にもご使用いただけます。					
350℃	ATMV GCV	SUS430	ガラス繊維 (金網で挟持)	SUS430	ガラス繊維	ガラスペーパー
	・ろ材部はSUS金網で挟持した耐熱性特殊ガラス綿を使用しており、SUSとガラスで構成されたフィルタです。 (但し、ガスケットには樹脂を含有) ・シリコーンは使用していないため、シロキサンを嫌う用途にもご使用いただけます。					
	H14CU H13CU	SUS430	ガラスペーパー	SUS	特殊複合シール材	ガラスペーパー
	・特殊複合シール材により、スキャンテスト対応可能です。 ・シリコーンは使用していないため、シロキサンを嫌う用途にもご使用いただけます。					
	ATMCU ATMKU	SUS430	ガラスペーパー	SUS	ガラス繊維	ガラスペーパー
	・ガラスペーパーと特殊セパレータにより高温下で材料強度低下の対策を施したフィルタです。 ・シリコーンは使用していないため、シロキサンを嫌う用途にもご使用いただけます。					
250℃	H14CU H13CU ATMH ATMCH ASTCH	SUS430	ガラスペーパー	アルミ合金	ガラス繊維＋シリコーン	PTFE (四弗化エチレン)
	ATMCH-SL	SUS430	ガラスペーパー	アルミ合金	ガラス繊維	PTFE (四弗化エチレン)
	・ガラスペーパーと特殊セパレータにより高温下で材料強度低下の対策を施したフィルタです。 ・ATMCH-SLは、シリコーンは使用していないため、シロキサンを嫌う用途にもご使用いただけます。					
150℃	ATME ATMCE ASTE ASTCE	SUS430	ガラスペーパー	アルミニウム	シリコーン	シリコーン
	・シール材とガスケットに耐熱性の高いシリコーン樹脂を用いることによって高温下での使用を可能にしたフィルタです。					

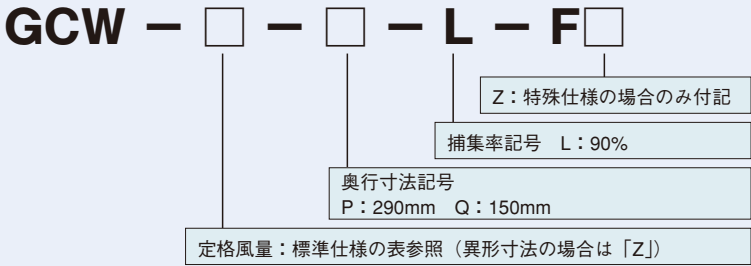
注1：ガラスペーパー（ろ材）にはアクリル系バインダを含有しており、耐熱材料としてシリコーンやPTFEを用いているものも
あります。ご使用上問題がないことを確認の上お使いください。

注2：やむを得ず耐熱性の低い材料も含まれていますので（ガラスペーパー（ろ材）にはアクリル系バインダ等）ご使用時にそれ
らが炭化した煙が発生します。その際の煙を抑えるための空焼きにも対応いたしますので、ご相談ください。(但し、
ガスケットは空焼きできません。)

アトモス・耐熱500℃ 準HEPAフィルタGCW



形 式



特 長

- ・シリコンレス
構成部材にシリコンを使用していません。
- ・環境配慮
接着剤を使用していないので使用済フィルタの分別解体が容易です。

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%)	製品質量 (kg)
			初期	最終		
GCW-31-P-L-F	610×610×290	31	245	400	90 at 0.5-1 μm	21
GCW-17-Q-L-F	610×610×150	17				13

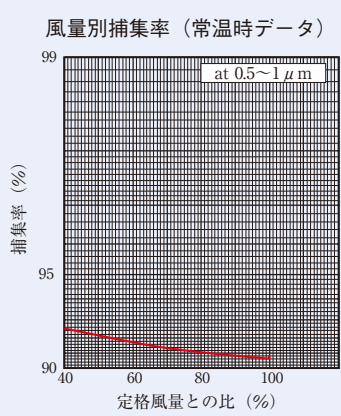
構成材料と使用温度

構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS (表面処理)	ガラス繊維 (金網で挟持)	SUS	ガラス繊維	ガラスペーパー	500以下	500以下

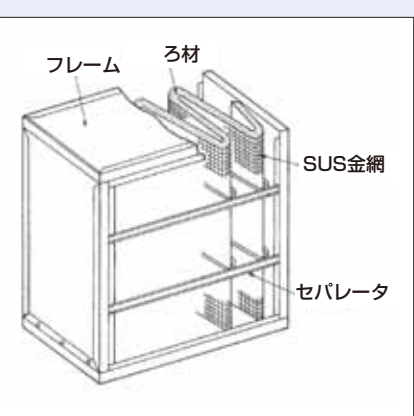
製作可能寸法

奥行(mm)	縦(mm)	横(mm)
290	305~760	305~760
150	305~760	305~915

性 能



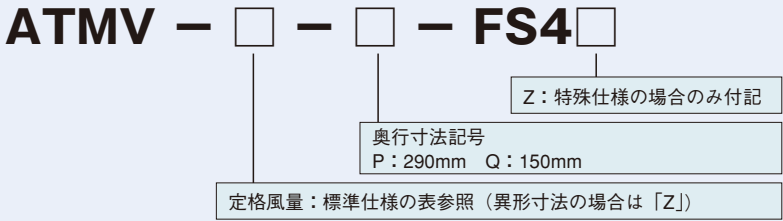
構造図



アトモス・耐熱350℃ HEPAフィルタATMV



形 式



標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%)	製品質量 (kg)
			初期	最終		
ATMV-6-P-FS4	500×500×290	6	245	490	99.97 at 0.3 μm	17
ATMV-10-P-FS4	610×610×290	10				21
ATMV-4-Q-FS4	500×500×150	4				11
ATMV-7-Q-FS4	610×610×150	7				13

構成材料と使用温度

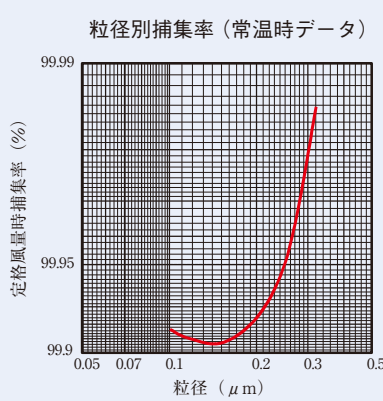
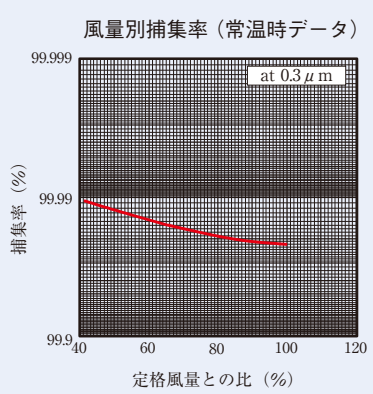
構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラス繊維 (金網で挟持)	SUS430	ガラス繊維	ガラスペーパー	350以下	400以下 (1h)

(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

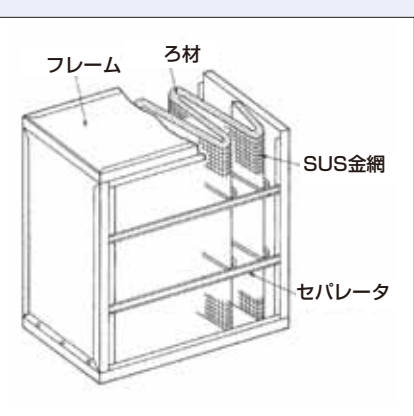
製作可能寸法

奥行(mm)	縦(mm)	横(mm)
290	305~760	305~760
150	305~760	305~915

性 能



構造図



EN規格対応
耐熱350℃エアフィルタ
H14CU/H13CU『ヒートモス』



形 式

H14CU — □ — □ — **FS4CS**

奥行き寸法記号 P: 292 mm Q: 150mm

定格風量: 標準仕様の表参照 (異形寸法の場合は「Z」)

H13CU — □ — □ — **FS4CS**

奥行き寸法記号 P: 292 mm Q: 150mm

定格風量: 標準仕様の表参照 (異形寸法の場合は「Z」)

標準仕様

No.	形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	ENクラス	質量 (kg)	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		粒子捕集率 (%) at MPPS
						初期	最終	
1	H14CU-35-P-FS4CS	610×610×292	H14	約24	35	270	500	99.995
2	H14CU-24-Q-FS4CS	610×610×150	H14	約15	24			
3	H13CU-35-P-FS4CS	610×610×292	H13	約24	35	250	500	99.95
4	H13CU-24-Q-FS4CS	610×610×150	H13	約15	24			

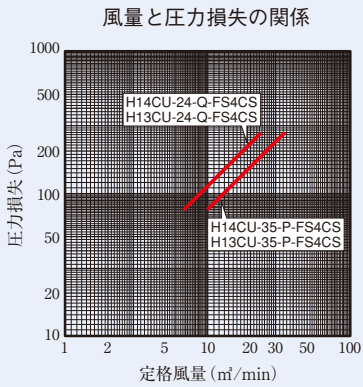
構成材料と使用温度

構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	間隔保持材	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
ステンレス	ガラスペーパー	ステンレス	特殊複合シール材	ガラスペーパー	350	400 (1h)

製作可能寸法

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
292	305~610	305~762
150	305~610	305~762

風量と圧力損失の関係 (代表例)



アトモス・耐熱350℃
多風量形HEPAフィルタ



形 式

ATMCU — □ — □ — **FS4**□ **HR**

奥行き寸法記号 P: 290mm Q: 150mm

Z: 特殊仕様の場合のみ付記

定格風量: 標準仕様の表参照 (異形寸法の場合は「Z」)

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	定格風速 (m/s)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%) at 0.3 μ m	製品質量 (kg)
				初期	最終		
ATMCU-35-P-FS4HR	610×610×290	35	1.8	≤250	500	99.99≤	約22
ATMCU-24-Q-FS4HR	610×610×150	24	1.2	≤250	500	99.99≤	約13

構成材料と使用温度

構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラスペーパー	ステンレス	ガラス繊維	ガラスペーパー	350以下	400以下 (1h)

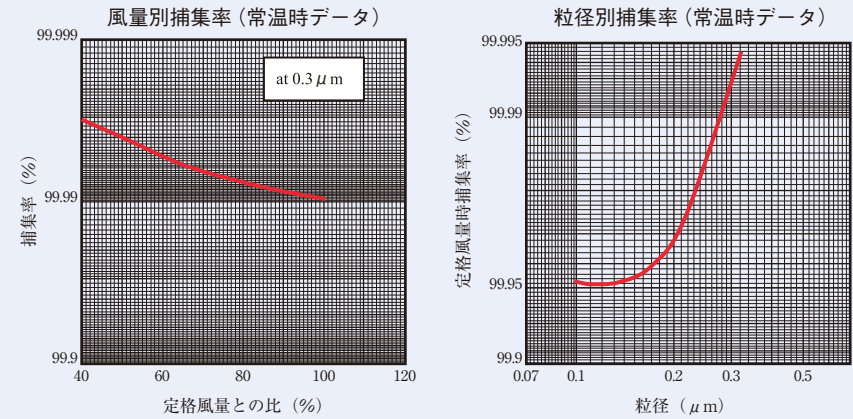
(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

製作可能寸法

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
290	150~610	150~760
150	150~762	150~915

(※上記以外の寸法についてはご相談ください。)

性 能



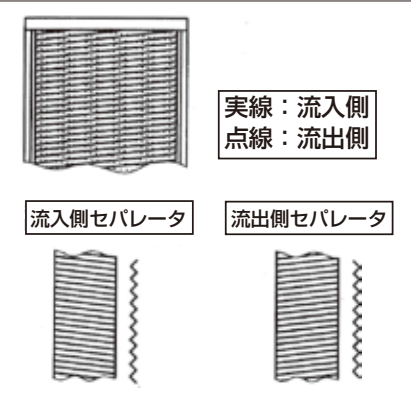
特 長

- ・優れた耐久性
常時350℃、最高400℃でお使いいただけるフィルタです。
- ・多風量処理可能
610H×610Wmm当たり2100CMH (35CMM) まで処理可能です (当社従来比3.5倍)。
- ・シリコンフリー
シリコン材を使用していないため、フィルタ起因のシロキサンコンタミによる製品特性変化の心配がありません。

用 途

- ・アニール処理、ベーク処理、フィルム乾燥・延伸などの各種化工機、焼成・乾燥用装置に
- ・医薬・医療関連製品の滅菌用装置に
- ・先端産業用クリーンオープン、電子材料用オープン、科学研究用や環境試験用などの各種オープンに

構造図



アトモス・耐熱350℃
高風量形HEPAフィルタ



形 式

ATMKU - - P - FS4HR

奥行寸法記号：「P」は290mmの意
標準寸法記号：標準仕様の表参照（異形寸法の場合は「Z」）

特 長

- ・高風量化
610×610mm当り3,000CMH (50m³/min) の高風量処理が可能です（従来比1.4倍）。
換気回数を増やせるため、オープン内のクリーン化や温度制御を素早く行えます。
- ・優れた耐久性
常時350℃、最高400℃（1h）でご使用いただけるフィルタです。
- ・シリコンフリー
シリコン材を使用していないため、フィルタ起因のシロキサンコンタミによる製品特性の変化の心配はありません。

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m ³ /min)	定格風速 (m/s)	圧力損失 (Pa)		捕集率(%) at0.3 μm	製品質量 (kg)
				初期	最終		
ATMKU-50-P-FS4HR	610×610×290	50	2.45	340±20	500	99.97≧	約26

注1) JIS B 9908; 2011 形式1

構成材料と使用温度

構 成 材 料					使用温度 (℃) 注2)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラスペーパー	ステンレス	ガラス繊維	ガラスペーパー	350以下	400以下（1h）

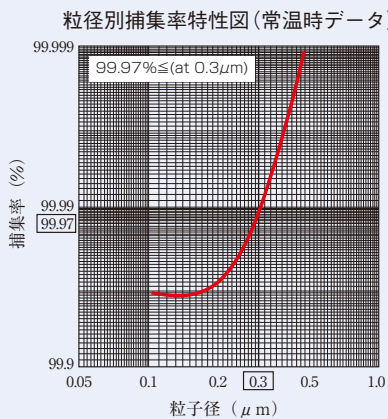
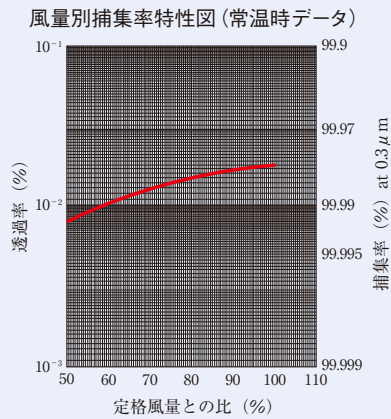
注2) ご使用初期や温度変化時に自己発塵が生じますので、使用時にはご注意ください。

製作可能寸法 注3)

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
290	150～610	150～610

注3) 記載寸法以外の場合はご相談ください。

性 能



アトモス・耐熱350℃
準HEPAフィルタGCV



形 式

GCV - - - L - FS4

Z：特殊仕様の場合のみ付記
捕集率記号 L：90%
奥行寸法記号
P：290mm Q：150mm
定格風量：標準仕様の表参照（異形寸法の場合は「Z」）

特 長

- ・シリコンレス
構成部材にシリコンを使用していません。
- ・環境配慮
接着剤を使用していないので使用済フィルタの分別解体が容易です。

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m ³ /min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%) at 0.5-1 μm	製品質量 (kg)
			初期	最終		
GCV-31-P-L-FS4	610×610×290	31	245	490	90	21
GCV-17-Q-L-FS4	610×610×150	17				13

構成材料と使用温度

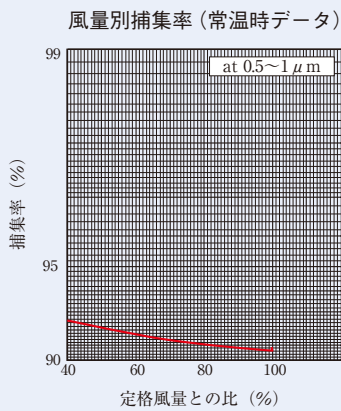
構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラス繊維 (金網で挟持)	SUS430	ガラス繊維	ガラスペーパー	350以下	400以下（1h）

(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

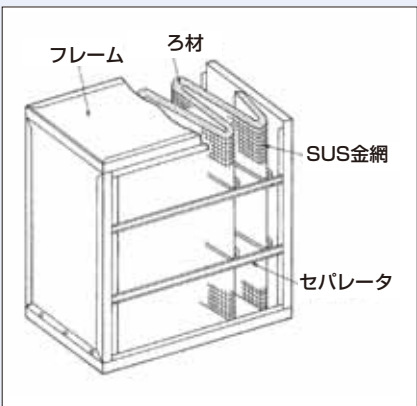
製作可能寸法

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
290	305～760	305～760
150	305～760	305～915

性 能



構造図



EN規格対応
耐熱250℃エアフィルタ
H14CH/H13CH



形 式

H14CH - □ - □ - FS4

奥行き寸法記号 P : 292 mm Q : 150mm
定格風量：標準仕様の表参照（異形寸法の場合は「Z」）

H13CH - □ - □ - FS4

奥行き寸法記号 P : 292 mm Q : 150mm
定格風量：標準仕様の表参照（異形寸法の場合は「Z」）

標準仕様

No.	形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	ENクラス	質量 (kg)	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		粒子捕集率 (%) at MPPS
						初期	最終	
1	H14CH-35-P-FS4	610×610×292	H14	約23	35	270	500	99.995
2	H14CH-24-Q-FS4	610×610×150	H14	約13	24			
3	H13CH-35-P-FS4	610×610×292	H13	約23	35	250	500	99.95
4	H13CH-24-Q-FS4	610×610×150	H13	約13	24			

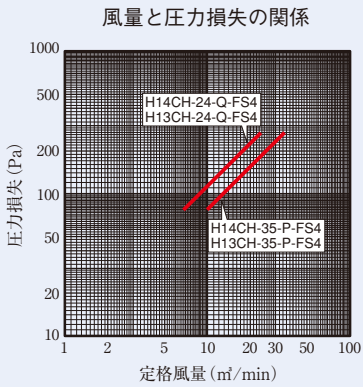
構成材料と使用温度

構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	間隔保持材	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
ステンレス	ガラスペーパー	アルミ合金	シリコン	PTFE	250	300 (1h)

製作可能寸法

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
292	305~610	305~762
150	305~610	305~762

風量と圧力損失の関係 (代表例)



アトモス・耐熱250℃
HEPAフィルタ



形 式

ATMH - □ - □ - FS4 □

Z : 特殊仕様の場合のみ付記
奥行き寸法記号 P : 290mm Q : 150mm
定格風量：標準仕様の表参照（異形寸法の場合は「Z」）

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%)	製品質量 (kg)
			初期	最終		
ATMH- 8-P-FS4	305×305×290	8	245	490	99.97 at 0.3 μm	6
ATMH-31-P-FS4	610×610×290	31				21
ATMH-39-P-FS4	610×760×290	39				27
ATMH- 4-Q-FS4	305×305×150	4				4
ATMH-17-Q-FS4	610×610×150	17				12
ATMH-21-Q-FS4	610×760×150	21				15

構成材料と使用温度

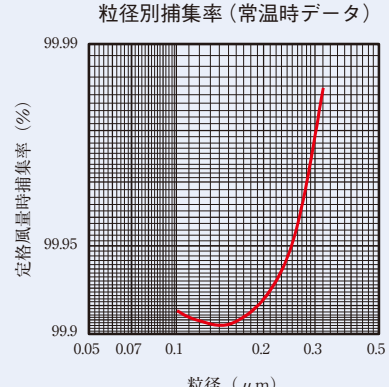
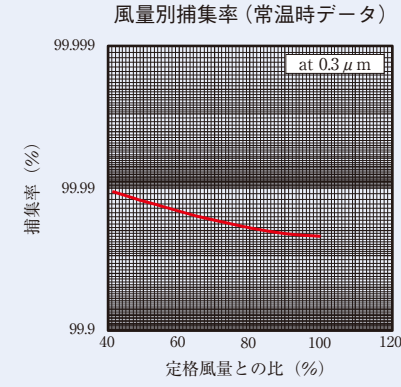
構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラスペーパー	アルミ合金	ガラス繊維+シリコン	PTFE	250以下	250以下

(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

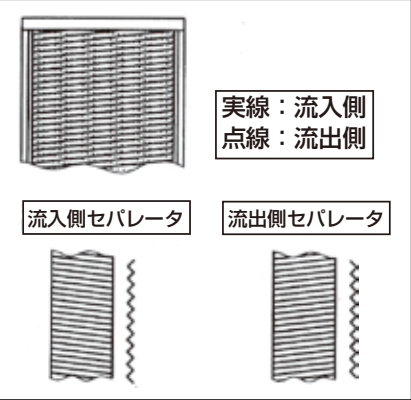
製作可能寸法

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
290	305~760	150~915
150	305~760	150~1,220

性 能



構造図



アトモス・耐熱250℃ 多風量形HEPAフィルタ



形 式

ATMCH - - - FS4

Z: 特殊仕様の場合のみ付記

奥行寸法記号
P: 290mm Q: 150mm

定格風量: 標準仕様の表参照 (異形寸法の場合は「Z」)

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%)	製品質量 (kg)
			初期	最終		
ATMCH-41-P-FS4	610×610×290	41	249±20	498	99.97	23
ATMCH-28-Q-FS4	610×610×150	28	249		at 0.3 μm	13

構成材料と使用温度

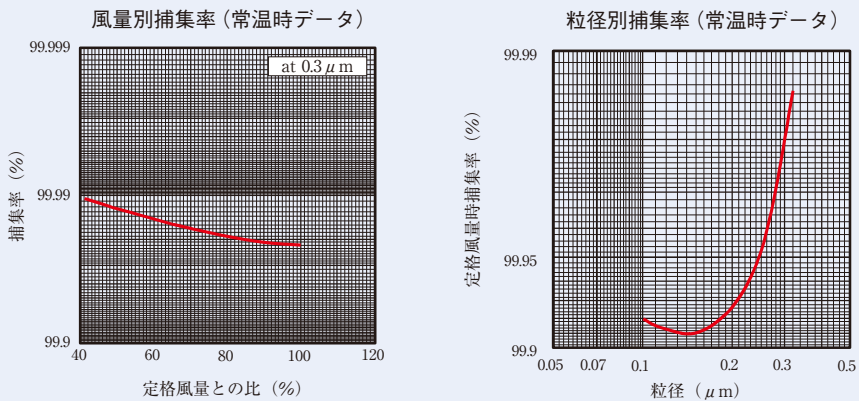
構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラスペーパー	アルミ合金	ガラス繊維+シリコン	PTFE	250以下	250以下

(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

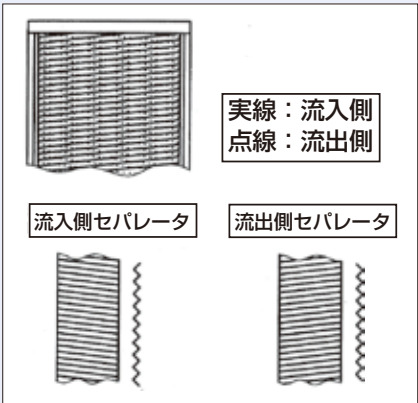
製作可能寸法

奥行(mm)	縦(mm)	横(mm)
290	305~610	305~760
150	305~610	305~760

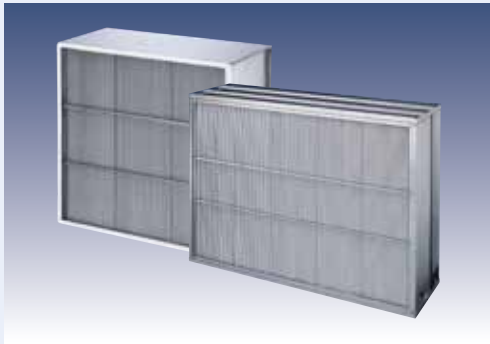
性 能



構造図



アトモス・耐熱250℃ 多風量形HEPAフィルタ (シリコンレスタイプ)



形 式

ATMCH - - - SLS4

Z: 特殊仕様の場合のみ付記

奥行寸法記号
P: 290 (292) mm Q: 150mm

定格風量: 標準仕様の表参照 (異形寸法の場合は「Z」)

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%)	製品質量 (kg)
			初期	最終		
ATMCH-41-P-SLS4	610×610×290	41	≤249	498	99.97 at 0.3 μm	25.0
ATMCH-61-P-SLS4	760×760×292	61				33.0
ATMCH-28-Q-SLS4	610×610×150	28				13.5

構成材料と使用温度

構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラスペーパー	アルミ合金	ガラス繊維	PTFE	250以下	250以下

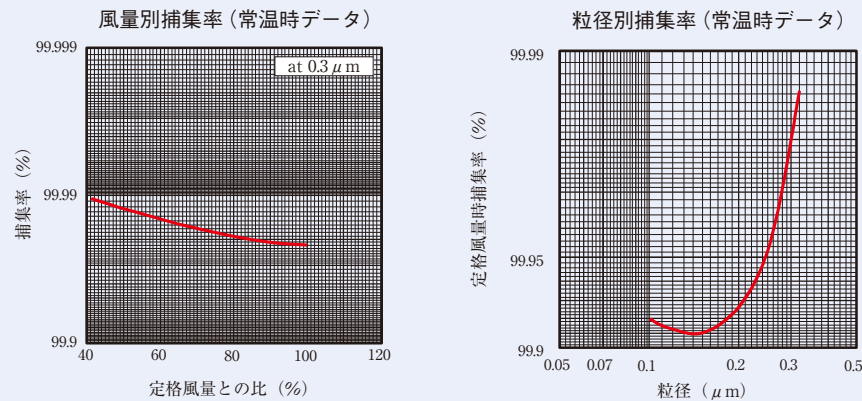
(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

製作可能寸法

奥行(mm)	縦(mm)	横(mm)
290 (292) 注1	305~760	305~1000
150	305~610	305~760

注1 縦寸法が610を越える場合、または横寸法が760を越える場合は、奥行き292のタイプのみとなります。また、フレーム強度を向上させるため補強付きフレームとなります。

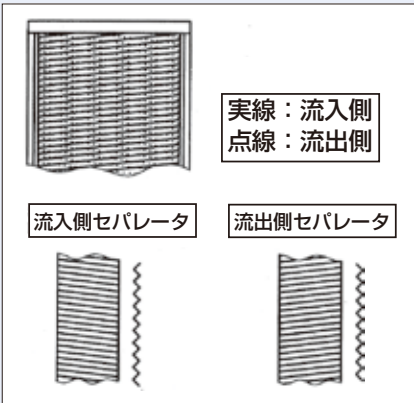
性 能



用 途

- ・シリコンが問題となる精密製品の焼成や乾燥用の装置・生産工程に
- ・高温域でのクリーンな環境が必要な箇所に

構造図



アストロン・耐熱250℃ 中高性能フィルタ



形 式

ASTCH - [] - [] FS4 []

標準寸法記号：標準仕様の表参照（異形寸法の場合は「Z」）
捕集率記号（0.7μmにおける粒子捕集率）
90：90% 60：60%
Z：特殊仕様の場合のみ付記

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%)		製品質量 (kg)
			初期	最終	0.4μm	0.7μm	
ASTCH-36 -※FS4	500×500×290	34.5	※=90：167	※=90：343	※90=80 ※60=50	※90=90 ※60=60	15
ASTCH-56H-※FS4	610×305×290	24.0	※=60：137	※=60：294			12
ASTCH-56 -※FS4	610×610×290	53.5					21
ASTCH-18 -※FS4	500×500×150	17.0	※=90：118	※=90：196			9
ASTCH-28 -※FS4	610×610×150	26.0	※=60：78	※=60：196			12

構成材料と使用温度

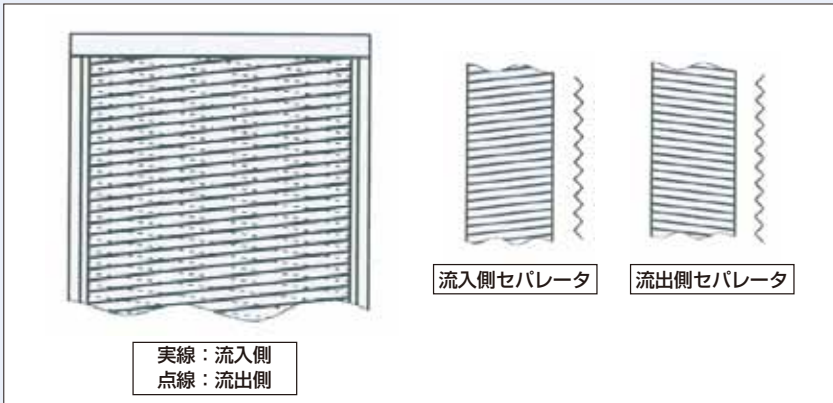
構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラスペーパー	アルミ合金	ガラス繊維＋シリコーン	PTFE	250以下	250以下

(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

製作可能寸法

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
290	150～610	150～1,000
150	150～610	150～1,000

構造図



アトモス・耐熱150℃ HEPAフィルタ



形 式

ATME - [] - [] - ES4 []

標準寸法記号：標準仕様の表参照（異形寸法の場合は「Z」）
奥行寸法記号
P：290mm Q：150mm
Z：特殊仕様の場合のみ付記

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%)	製品質量 (kg)
			初期	最終		
ATME-31-P-ES4	610×610×290	29.5	245	490	99.97 at 0.3 μm	19
ATME-39-P-ES4	610×760×290	37.5				24
ATME-17-Q-ES4	610×610×150	16.0				10
ATME-21-Q-ES4	610×760×150	20.5				13

構成材料と使用温度

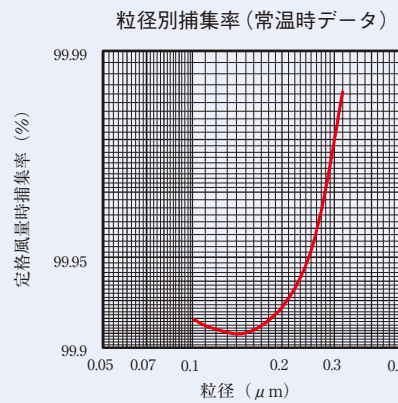
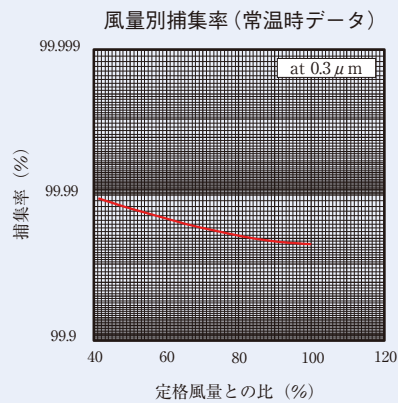
構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラスペーパー	アルミニウム	シリコーン	シリコーン	150以下	180以下 (1h)

(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

製作可能寸法

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
290	150～760	150～1,500
150	150～760	150～1,500

性 能



アトモス・耐熱150℃
多風量形HEPAフィルタ



形式

ATMCE - - - ES4

Z：特殊仕様の場合のみ付記

奥行寸法記号
P：290mm Q：150mm

標準寸法記号：標準仕様の表参照（異形寸法の場合は「Z」）

標準仕様

風量タイプ	形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%)	製品質量 (kg)
				初期	最終		
多風量1	ATMCE-41-P-ES4	610×610×290	39.5	249	498	99.97 at 0.3 μm	21
	ATMCE-51-P-ES4	610×760×290	50.0				26
	ATMCE-28-Q-ES4	610×610×150	27.0				12
	ATMCE-34-Q-ES4	610×760×150	34.0				14
多風量2	ATMCE-50-P-ETS4	610×610×290	48.0	249±20	498		21
	ATMCE-62-P-ETS4	610×760×290	61.0				26

構成材料と使用温度

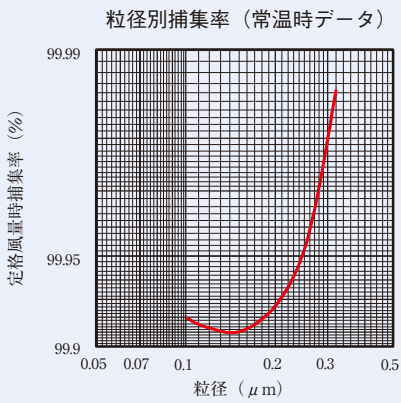
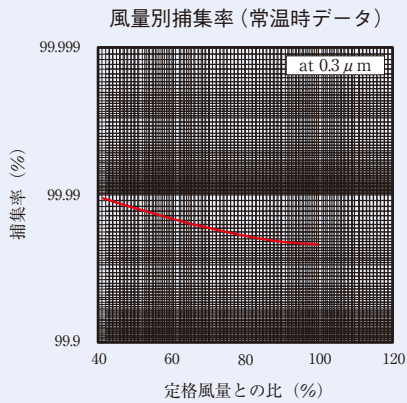
構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラスベーパー	アルミニウム	シリコーン	シリコーン	150以下	180以下 (1h)

(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

製作可能寸法

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
290	150～760	150～1,500
150	150～760	150～1,500

性 能



アストロン・耐熱150℃
中高性能フィルタ



形式

ASTE - - ES4

Z：特殊仕様の場合のみ付記

捕集率記号 (0.7μmにおける粒子捕集率)
90：90% 60：60%

標準寸法記号：標準仕様の表参照（異形寸法の場合は「Z」）

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%)		製品質量 (kg)		
			初期	最終	0.4μm	0.7μm			
ASTE-36 一※ES4	500×500×290	34.5	※=90：127 ※=60： 78	※=90：314 ※=60：196	※90=80 ※60=50	※90=90 ※60=60	11		
ASTE-56H一※ES4	610×305×290	24.0					10		
ASTE-56 一※ES4	610×610×290	53.5	※=90： 78 ※=60： 39	※=90：196 ※=60： 98			16		
ASTE-18 一※ES4	500×500×150	17.0					6		
ASTE-28 一※ES4	610×610×150	26.5					8		

構成材料と使用温度

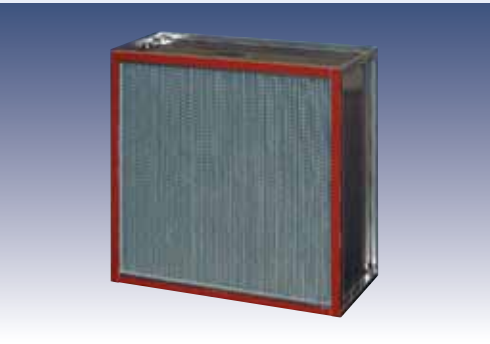
構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラスベーパー	アルミニウム	シリコーン	シリコーン	150以下	180以下 (1h)

(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

製作可能寸法

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
290	150～610	150～1,220
150	150～610	150～1,220

アストロン・耐熱150℃
多容積形中高性能フィルタ



形式

ASTCE - - ES4

Z: 特殊仕様の場合のみ付記

捕集率記号 (0.7μmにおける粒子捕集率)
95: 95% 60: 60%

標準寸法記号: 標準仕様の表参照 (異形寸法の場合は「Z」)

標準仕様

形 式	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)	圧力損失 (Pa)		捕集率 (%)		製品質量 (kg)
			初期	最終	0.4μm	0.7μm	
ASTCE-36 -※ES4	500×500×290	34.5	※=95: 167	※=95: 343	※95=85 ※60=55	※95=95 ※60=65	13
ASTCE-56H-※ES4	610×305×290	24.0	※=60: 137	※=60: 294			11
ASTCE-56 -※ES4	610×610×290	53.5					19
ASTCE-18 -※ES4	500×500×150	17.0	※=95: 118	※=95: 196			8
ASTCE-28 -※ES4	610×610×150	26.5	※=60: 78	※=60: 196			10

構成材料と使用温度

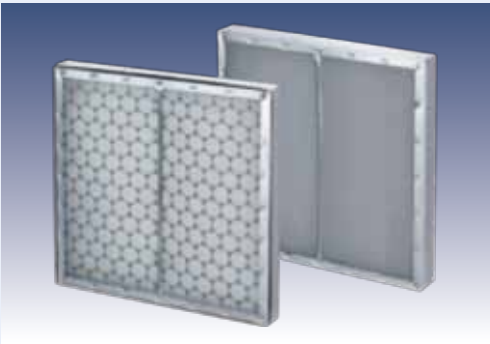
構 成 材 料					使用温度 (℃)	
フレーム	ろ材	セパレータ	シール材	ガスケット	常時使用温度	最高使用温度
SUS430	ガラスペーパー	アルミニウム	シリコン	シリコン	150以下	180以下 (1h)

(※SUS304フレーム対応可。形式末尾がS4からS3となる)

製作可能寸法

奥行 (mm)	縦 (mm)	横 (mm)
290	150~610	150~1,220
150	150~610	150~1,220

CKRフィルタ
(耐熱プレフィルタ)



形式

CKR

フィルタの構成材記号

ろ材の種類記号

標準仕様

ろ材種類	寸法 (mm) 縦×横×奥行	定格風量 (m³/min)		初期圧力損失 (Pa)		光散乱積算法 (%)	
		1.5m/sec	2.5m/sec	1.5m/sec	2.5m/sec	1.5m/sec	2.5m/sec
080	500×500×50	18	30	157	343	54	55
040	500×500×50	18	30	314	627	63	53.5

構成材料

フィルタ 構成材記号	フレーム	フェーシング材		特記
		流入側	流出側	
C13	亜鉛銅板	パンチングメタル	金網	・高温、耐熱、耐薬品用
S99	ステンレス	SUS金網	SUS金網	・ろ材交換可能

製作可能寸法

形式	縦 (mm)		横 (mm)		厚さ (mm)
	標準	最大	標準	最大	標準
CKR080	500	800	500	800	50
CKR040	500	800	500	800	50

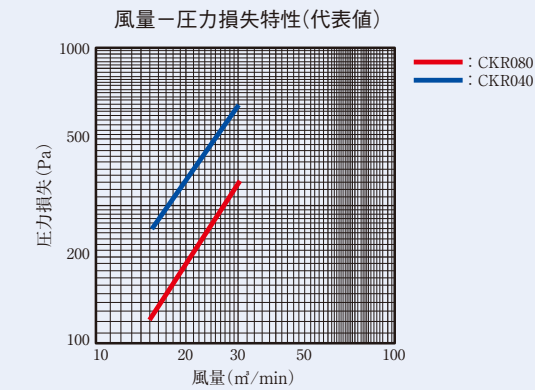
特 長

- ・優れた耐熱性を有します。(ろ材の耐熱温度450℃)
- ・ガラス繊維をランダムに積層させた構造により、優れた捕集効率を発揮します。
- ・ろ材は強アルカリ・フッ化水素以外の薬品に対し優れた耐薬品性があり、特に腐食性ガスには最適です。

用 途

- ・塗装ブースの空調
- ・乾燥炉の空調
- ・ビル空調
- ・一般工場の空調/製薬、製紙、フィルム、食品などの各工場に
- ・精密工場の空調/半導体、通信機器などの各工場に
- ・耐熱性・耐薬品性を要する場所の空調

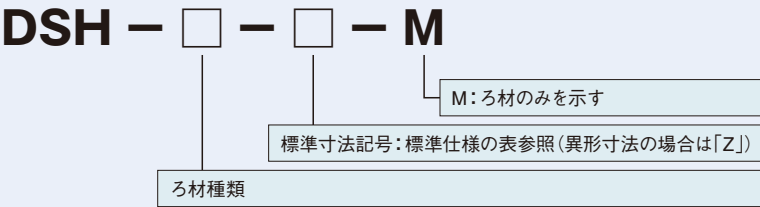
性 能



ダスクリーンフィルタ (耐熱プレフィルタ パネル品)



形 式



標準仕様

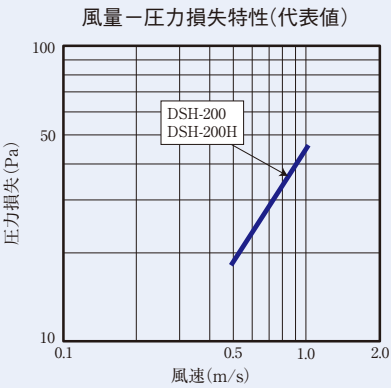
形 式	寸 法 (mm)	厚 さ (mm)	風 速 (m/s)	圧力損失(Pa)		捕集率(%) ^{※1} (質量法)	使用温度 (℃)	再 生	難燃性
				初 期	最 終				
DSH-200-22-M	500×500	20	1.0	45	294	90	≦180	×	○
DSH-200H-22-M	500×500	20	1.0	45	294	90	≦240	×	○

※1 試験粉体はJIS11種を使用
※2 フィルタの寿命は使用温度により異なります。

構成材料

形 式	材 質
DSH-200	芳香族ポリアミドポリエステル
DSH-200H	芳香族ポリアミドポリエステル

性 能



1. 空焼き上の注意

耐熱エアフィルタは、高温下で使用しても十分に耐え得る構造となっています。構成材料についても耐熱材料を用いていますが、代替となる耐熱材料がないために、一部において高温時に炭化する材料(注)もやむを得ず使用しています。このため、以下のことにご注意の上、空焼きを行ってください。

注：高温時に炭化する材料

- (a) ガラスペーパー(ろ材)のアクリル系バインダとフッ素系はっ水剤(質量比5%)
約150℃から炭化し始めるために、白煙が発生します。
 - (b) ガラスペーパーガasketのバインダ
約150℃から炭化し始めるために、白煙が発生します。
 - (c) PTFE(四弗化エチレン)ガasket、ガラスペーパーガasket仮止め用両面テープ
約150℃から炭化し始めますが、炭化したテープはフィルタフレームとガasket本体によって包まれているために、放出する可能性はほとんどありません。
- (1) お客様での最高使用温度で1時間を目安に空焼きを行うことをお勧めします。
- * フィルタ自体の最高使用温度は図面に記載してありますのでこれを超えないように注意してください。
 - * 図面に最高使用温度の記載が無い場合は構成材料毎に下表の通りです。(シール材が判断基準)

シール材	白色シリコーン	黒色シリコーン	ガラス繊維		特殊複合シール材
フィルタ形式	ATM(C)E、AST(C)E	ATM(C)H、ASTCH、H13CH、H14CH	ATMV、GCV、ATMCU、ATMKU	GCW	H13CU、H14CU
最高使用温度:℃	180	250	400	500	400

- (2) 弊社で空焼きを実施したフィルタについても、(1)記載の通り、お客様の最高使用温度での空焼きをお勧めします。
- (3) フィルタの昇温スピードは5℃/min以下を目安に緩やかに行い、発生した白煙が充満しないように十分な換気を行ってください。
- (4) 白煙の発生が残る場合は時間を延長してください。特にATMCU及びATMKUは初期に多くの発煙があるのでご注意ください。
- (5) 空焼きを行ったフィルタは、ろ紙のバインダが炭化する等により強度が低下していますので、落下等衝撃が加わらないよう、特にご注意ください。

2. 運搬上の注意

- (1) フィルタを持ち上げる場合は、段ボール箱に明記してある矢印の状態であることを確認した上、両手でしっかりと抱き上げてください。肩にかついで持つのは好ましくありません。
- (2) 持ち上げたフィルタを降ろす場合は、静かに降ろします。あやまって落とした場合は、ろ材及びシール部に破損を生じることがあります。一度落とした場合は、そのままにせずに段ボール箱を開けてろ材部及びシール部の変形の有無を確かめてください。
- (3) トラック等に積載する場合、横積は絶対に避けてください。段ボール箱に明記しているように矢印の指示通り積み、段数も最高3段でそれ以上の積み重ねは好ましくありません。
- (4) トラックによる輸送時の振動に対しては、十分耐えるように設計してありますが、非舗装道路を長時間走ることは決して好ましいことではありません。また、車は当然、幌等雨よけのあるものを使用しますが、雨もれによる水濡れは絶対に避けなければなりません。

3. 保管上の注意

- (1) フィルタを床の上に直接置かないで、パレット等を敷いて床とフィルタの間に隙間を開けてください。
- (2) 倉庫は、雨漏りのしない、通風のよい場所に保管してください。
- (3) フィルタの横積みは絶対に避けてください。段ボール箱に記してあるように矢印の指示通りに積み、段数も最高3段でそれ以上の積み重ねは好ましくありません。

4. 設置上の注意

- (1) 段ボール箱よりフィルタを引き出す場合は、段ボール箱を一旦開封した後、フィルタを出さずに逆さまにし、段ボール箱を持ち上げて引き出すと、フィルタの損傷の危険が少なく且つ簡便です。
- (2) フィルタを取り扱う際は手袋を着用ください。素手でフレーム等に触れると指紋や皮脂が原因で、高温時にさびが発生する恐れがあります。
- (3) 持ち運ぶ場合、メディアや補強ステーには絶対に手を触れず、枠の周囲だけを持つようにしてください。
- (4) フィルタの上には絶対に上がらないでください。フィルタを取り付ける場合、手が届かないところでは、フィルタを踏み台に使いたくなることがありますが、これはフィルタの損傷の原因となりますので注意してください。
- (5) 横型チャンバーにフィルタを設置する場合、ろ材の山がタテ方向になるよう取り付けてください。
- (6) フィルタはエアフローの指示通りに取り付けてください。逆向きには使用しないでください。
- (7) フィルタは全面均一となるように締め付けてください。ガスケットが平面に圧着されるように取付けてください。ガスケットの厚みを2/3にすることが目安です。特にPTEE(四弗化エチレン)は圧着(締め付け)が弱いと縮む可能性があります。しっかりと圧着したことを確認し、ご使用ください。
また、一度圧着したフィルタを取り外すとガスケットのシール性能が低下しますのでご注意ください。
- (8) ガスケットを製品に貼らず同梱しての出荷を希望される場合、ガスケットはお客様にてお取り付けください。お取り付け方法は、「積層ガスケット貼付け(仮止め)方法説明書(TS0069)」をご参照ください。

5. 使用上の注意

- (1) フィルタの取り付けが完了し、通風したら初期圧力損失を記録してください。
- (2) 定格風量以下でお使いください。加熱による空気膨張を加味してください。定格風量以下であっても局所的に空気が当ると破損する可能性が高まりますので、整流空気が通風されるようにお使いください。
- (3) フィルタの取り付け完了後、第1項に従って空焼きを行うことをお勧めします。ATMCU、ATMKU、H14CU、H13CUは初期昇温時に白煙が多く出ますのでご注意ください。
- (4) 空焼きを実施しても、炭化したバインダ（白煙）が発生する可能性がありますので、特に昇温時にはご注意ください。
- (5) 高温を経たフィルタは、ガラスペーパー（ろ材）のバインダが炭化する等により強度が低下していますので、落下等衝撃が加わらないよう、ご注意ください。特にシリコンレスタイプは丁寧に取り扱いってください。
- (6) 高温を経たガスケット、特にPTFE（四弗化エチレン）ガスケット及びガラスペーパーガスケットは硬化や剥離を起こすことがありますので、フィルタは交換時まで取り外さないようにしてください。やむを得ず取り外した場合、再度取り付ける際は新しいガスケットをご使用ください。
- (7) フィルタは定期的に固定具（ボルトナット等）の増し締めを実施してください。特にガラスペーパーガスケットは高温を経ると、ろ材のバインダの炭化により厚みが小さくなるため、増し締めを行わない場合にガスケットが脱落する可能性があります。
- (8) 通風時とファン停止時には若干の自己発塵がありますので、段階的な通風及び停止を行ってください。
- (9) 昇降温時に部材の収縮による自己発塵があります。昇降温スピードは10℃/minを超えないよう3～5℃/minの設定を目安にして緩やかに行ってください。また、できるだけ一定温度でご使用ください。パーティクルカウンターで計測できない大きさの発塵の可能性もありますのでご注意ください。
- (10) 圧力損失が最終圧力損失に近づいたら、フィルタの交換の準備をしてください。
- (11) 部材の耐用年数は使用環境によって異なります。捕集率の低下がみられたり、その他問題が発生した場合は速やかに交換してください。
- (12) 特殊なガス又は薬品を使用した空気をフィルタに通す場合は、事前にご連絡ください。
- (13) 本カタログ記載の標準仕様は、常温時での保証値となります。
- (14) CKRとDSHはご使用時にパーティクルカウンターで計測できない大きさの繊維が発じんする可能性があります。
- (15) DSHはフィルタ枠内にて、ろ材のバタつきが無いようにご使用をお願いします。バタつきによる自己発塵が発生する可能性があります。ろ材寸法はフィルタ枠寸法に見合った寸法を選定頂きご使用をお願いします。

6. 廃棄上の注意

- (1) 産業廃棄物として処理してください。